

いい歳して、矢野さんと4年越しの恋をするの漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	いい歳して、矢野さんと4年越しの恋をするの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	いい歳して、矢野さんと4年越しの恋をするを読んだことのある20代～40代の男女6名
調査期間	2025年4月2日～2025年4月3日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/iitosisiteyanokunto4nengosinokoiwosuru/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: いい歳して、矢野さんと4年越しの恋をするを実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

20代男性	1人
20代女性	0人
30代男性	2人
30代女性	3人
40代男性	1人
40代女性	0人
50代男性	0人

Q2: いい歳して、矢野さんと4年越しの恋をするの面白いところやいいところなどの感想を教えてください。

『いい歳して、矢野さんと4年越しの恋をする』は、時間が経過したからこそその切なさが深く感じられる作品です。

主人公たちの関係は、ただの恋愛に留まらず、長い月日をもたらす感情の変化や、すれ違いによる痛みがリアルに描かれています。ヒロインが矢野くんを抱く未練や、彼との再会後のぎこちない距離感が心に残り、時折胸が締め付けられるような感覚を覚えます。恋愛における悩みや、過去の未解決な感情が交差することで、思わず自分の経験と重ね合わせてしまう切ない気持ちを引き起こされました。

離婚した描写も直接的ではなく、読者がそれとなくわかるくらいであるところとか、直接的な描写がなくてもキャラクターの人となりがわかるような作りになっているところがリアルさを出していたように思います。思いが通じ合ってから描写もすごく良かったです。結局主人公も好きだったんじゃない！と思ってしまうくらい、一生懸命尽くしている感じがありました。絵も綺麗だし、描写も良い。愛ある感じが伝わってきたので、ぎゅっと心をつかまれました。

独特な陰影とすどさがある絵がとても気になって読みました。キャラのタッチにセンスを感じて、個人的に大好きな雰囲気です。現実に入りそうなストーリーが共感しやすいし、悩む気持ち、好きになる気持ち、とまどう気持ち、いろんな感情が出てきて、その表現もとても上手だと思い印象深かったです。二人の今後を応援したくなるような素晴らしい構成とストーリーでした。

結婚を期にコンビニでバイトを始めた小山さんの離婚が決まった頃、夜勤からの引き継ぎで一緒になる矢野くんから告白されるも、7歳という年の差とアラサーバツイチという立場が引っ掛かって、嬉しいけれど素直には受け入れられず、流そうとしてしまうところがリアルだと感じました。就職する矢野くんが勤務最終日に急用で休んだことにより、会うこともないままサヨナラするハメになってしまい、素直になれなかったことを悔やむ小山さんの元に、花を1輪だけ持って現れ再度交際を申し込む矢野くんの一途さに、キュンキュンが止まりませんでした。そんな彼の4年分の想いの重さを、戸惑いながらも受け入れる小山さんには幸せになってほしいと心から思いました。

アラサーという年齢を気にしているヒロインと、優しく一途な矢野くんの恋愛にキュンキュンできるところが良かったです。恋愛に年齢なんて関係ないというポジティブなメッセージが、この作品に込められている気がしました。年の差カップルならではの、年上女性が甘える可愛い展開も見られたりして、読み終わった後の満足感がすごかったです。

もちろんそういうシーンもある漫画なのですが、それ以上に一途な恋愛が素敵すぎて、一つの恋愛系漫画として完成度が高いなと思いました。何より、大学生でイケメンならたくさん出会いもあるじゃないですか。なのに、バイト先で出会った人妻を4年間も思い続けているなんて、本当に一途だと思います。その一途さが報われることが、すごくうれしく感じました。

ただただ只管に一途に想われてた。

というストーリーもさることながら、人生に色々あって傷ついているヒロインにここぞとばかりに迫る年下君という純愛中の純愛という感じである。

純愛物でも二人は紆余曲折をへて困難を乗り越えて...というタイプのものが多いが本作は道が一本道というか感じで読んでて痛みは感じさせない。

ラストシーンも「本当に良かったねえ・(涙)」という感じなので幸せ要素しかないお話になっている。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス